

# 安全運転をサポートする、先進の安全機能。 標準装備:全車

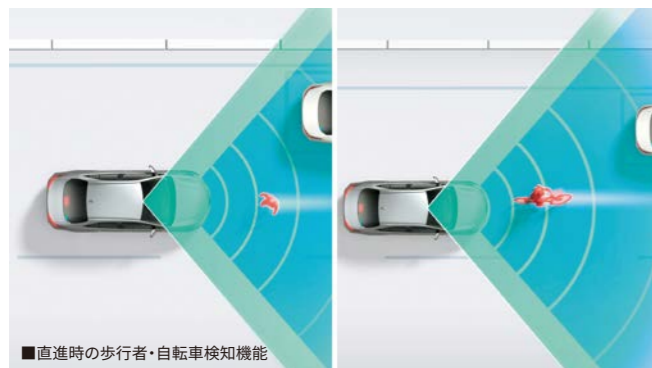
2種類のセンサーで高い認識性能と信頼性を両立。



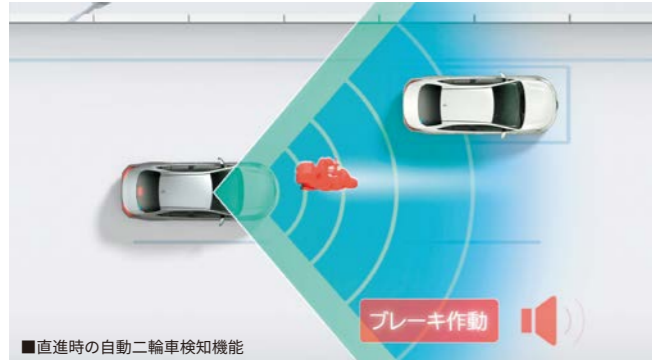
プリクラッシュセーフティシステム(歩行者[昼夜]・自転車[昼夜]\*・自動二輪車[昼]\*検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)

## 直進時の車両・歩行者検知機能

前方の車両や歩行者(昼夜)、自転車(昼夜)、自動二輪車(昼)をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報ブザーとマルチインフォメーションディスプレイ表示で衝突の可能性を知らせ、ブレーキペダルを踏めた場合はプリクラッシュブレーキアシスト。ブレーキペダルを踏めなかった場合はプリクラッシュブレーキを作動させ、衝突回避または被害軽減をサポートします。プリクラッシュブレーキは歩行者や自転車には自車が約5~80km/hの速度域で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、車両や自動二輪車に対しては自車が約5km/h以上で作動し、衝突回避または被害軽減をサポートします。



■直進時の歩行者・自転車検知機能



■直進時の自動二輪車検知機能

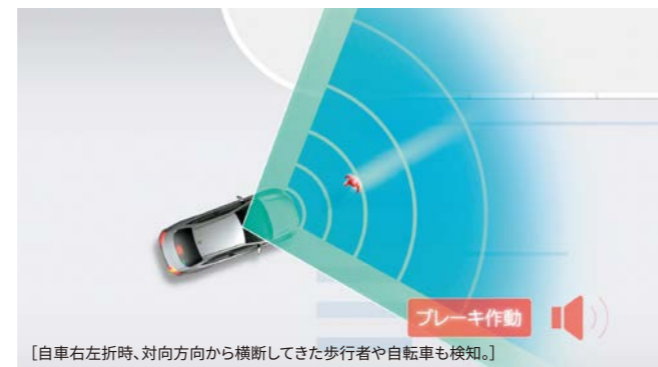
\*道路状況、交差点の形状、車両状態および天候状態などによっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。\*プリクラッシュセーフティシステムはあくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。\*数値はトヨタ自動車株式会社による社内測定値。

「交差点」右折時の対向直進車・右左折時の横断歩行者・自転車\*検知機能

交差点右折時に直進してくる対向車および右左折時に横断してくる歩行者や自転車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。交差点での検知は隣接2レーンまでの対向車に作動領域を拡大しています。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。




[自車右折時、直進してくる対向車を検知。]



[自車右左折時、対向方向から横断してきた歩行者や自転車も検知。]

\*自転車および自動二輪車は、人が乗車している状態を作用対象としています。\*交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。\*プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。



ボンゴブローニイバンは全車「セーフティ・サポートカーS<ワイド>」です。

セーフティ・サポートカーS<ワイド>(サポカーS<ワイド>)は、政府が交通事故防止対策の一環として普及啓発しているものです。衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い時加速抑制装置など安全運転を支援する装置を搭載し、高齢者を含むすべてのドライバーの安全をサポートします。

\*安全運転を支援する装置は、あくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。

「交差点」出会い頭時の車両・自動二輪車検知機能

交差点に進入する際、交差する車両や自動二輪車をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。ブザーと表示で衝突の可能性を知らせると同時に、プリクラッシュブレーキを作動。衝突回避または被害軽減をサポートします。



\*交差点の形状によっては正しく支援できない場合があります。\*プリクラッシュブレーキアシストは作動しません。

## 低速時加速抑制機能

低速時の自車の直前にいる歩行者、自転車、車両をミリ波レーダーと単眼カメラで認識。前方に対象物がある状態で、停車または徐行状態からアクセルペダルが必要以上に強く踏み込まれた場合には、エンジン出力を抑制または弱いブレーキをかけることで加速を抑制し、衝突回避または被害軽減をサポートします。



\*パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)の代替機能となるシステムではありません。\*自転車および自動二輪車は、人が乗車している状態を作用対象としています。

## ロードサインアシスト(RSA)

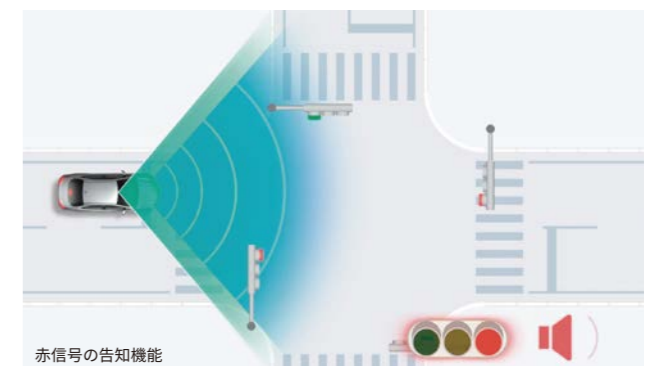
単眼カメラで認識した「最高速度」「はみ出し通行禁止」「一時停止」「転回禁止」の道路標識をマルチインフォメーションディスプレイに表示。また、「最高速度」「車両進入禁止」「赤信号」の道路標識や信号に従っていないとシステムが判断した場合、表示の反転や点滅、ブザーなどでドライバーに告知。それらにより、道路標識などの見落としを減らし、安全運転を促します。



\*RSA: Road Sign Assist \*道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態などによっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

## 赤信号の告知機能

赤信号を認識している場合に、信号を見落としとして交差点に進入する可能性があるときシステムが判定したときには、ディスプレイの点滅表示やブザーにより注意を促します。



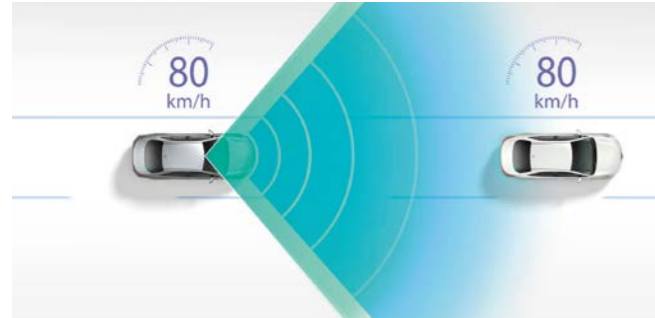
赤信号の告知機能

\*画像は説明のためのイメージです。\*画像のカメラ・レーダーの検知範囲はイメージです。

## レーダークルーズコントロール(全車速追従機能付/停止保持機能なし)

### 先行車追従機能

ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を支援します。また、先行車が停止した時は自車も停止。停止後、システムを解除します。\*



\*停止状態を継続するには、ブレーキペダルをしっかり踏み続けてください。\*車間距離制御は状況により限界があります。システムを過信せず、安全運転をお願いします。\*設定速度は、制限速度、交通の流れ、路面環境、天候などを考慮して適切に設定してください。設定速度の確認は運転者が行う必要があります。\*道路状況、車両状態および天候状態などによっては、ご使用になれない場合があります。\*高速道路や自動車専用道路でご使用ください。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

### 車線変更時の補助

レーダークルーズコントロール使用中にウインカー操作をした際、遅い先行車を追い越すための予備加速、または車線変更先にいる遅い先行車に追従するための予備減速を実施し、スムーズな追い越しや車線変更を行います。



## レーンディパーチャーアラート(LDA)

車線から逸脱するおそれがある場合に、ディスプレイへの表示および警報ブザーにより警告します。

### 車線逸脱警報機能

車線だけでなく、アスファルトと草・土などの境界や縁石、ガードレールなどの構造物も認識対象としてシステムが作動します。

\*LDA:Lane Departure Alert \*レーンディパーチャーアラート(LDA)は自動で運転する装置でも周囲への注意を軽減する装置でもないため、運転者は常に自らの責任で周囲の状況を把握し、ステアリング操作で進路を修正し、安全運転を心がけてください。\*故意に車線から逸脱して走行するなど、各システムの作動を確認する行為はたいへん危険です。絶対におやめください。\*例えば次のような条件下では、レーンディパーチャーアラート(LDA)が正常に作動しないおそれがあります。\*車線または走路の認識が困難なシーン(悪天候、逆光、濡れた路面、線がかすれている、急カーブ、急勾配、分合流付近など) \*タイヤに変化がある時(応急タイヤ、タイヤチェーン装着時など) \*例えば次のような条件下ではシステムの作動条件が満たされずレーンディパーチャーアラート(LDA)の作動をキャンセルする場合があります。\*車線を見失った時 \*ドライバーの追加運転操作を検知した時(ステアリング、ブレーキ、アクセルの操作など) \*レーンディパーチャーアラート(LDA)は約50km/h以上で作動します。路外の構造物に対しては約35km/h以上で作動します。\*作動車速以上で走行しドライバーの目で車線が見える場合でも、山間部や市街地などに見られる次のような状況では、レーンディパーチャーアラート(LDA)が作動しない、または安定して作動しない場合があります。\*急カーブや急勾配を走行する時 \*車線幅が狭い、または変化している時 など

## 4段階の車間距離設定

先行車との車間距離設定を4段階とし、より感覚にあった車間距離を実現します。

### 先々行車検知

ミリ波レーダーおよび単眼カメラの検知範囲拡大などにより、前方認識範囲を拡大。停止・発進を繰り返すシーンで、先行車や先々行車の認識、進路判定、割り込み車などに対して、優れた認識性能を確保しています。



## カーブ速度抑制機能

レーダークルーズコントロールで走行中、システムが前方のカーブを検知すると必要に応じて速度抑制を実施。より遠方のカーブまで検知して早期に減速を行います。



## オートマチックハイビーム(AHB)

ハイビームとロービームを自動で切り替え、夜間の歩行者などの早期発見をサポート。切り替え忘れを防ぐほか、手動操作の煩わしさも軽減します。



\*AHB:Automatic High Beam \*自車速度約30km/h以上で作動します。\*ハイビーム・ロービームの切替自動制御には、状況により限界があります。運転時には常に周囲の状況に注意し、必要に応じて手動で切り替えるなど、安全運転を心がけてください。\*道路状況、車両状態および天候状態などによっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

## パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)

アクセルペダルの踏み間違いや踏みすぎなどで起こる衝突を緩和し、被害の軽減に寄与するシステムです。車庫入れなどの運転時、静止物の接近を表示とブザーでお知らせします。前後進行方向にある壁などの静止物を検知している場合、発進時にエンジン出力を抑制し、さらに距離が縮まると衝突被害軽減ブレーキが作動します。

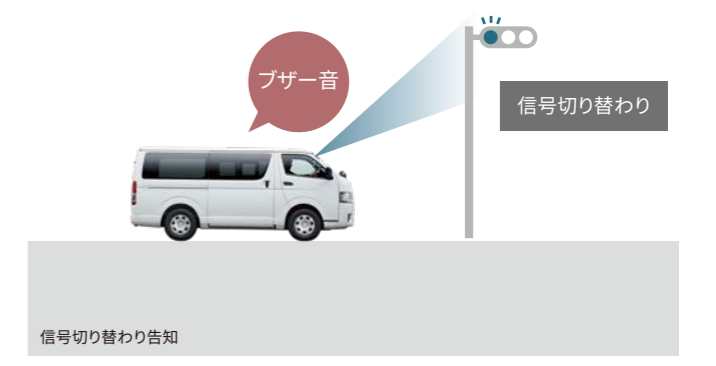
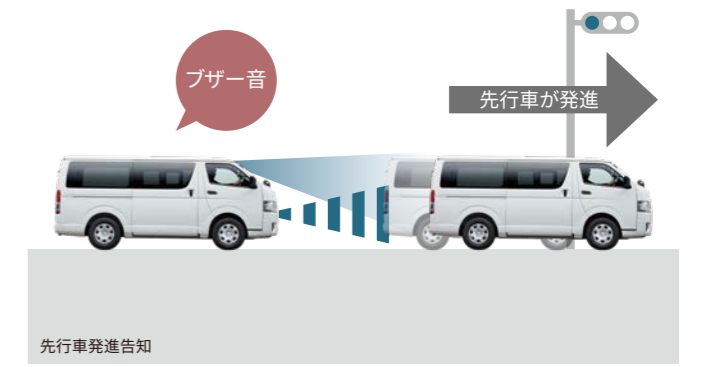
\*パーキングサポートブレーキは衝突被害軽減ブレーキまで働くシステムではありませんが、必ず止まることを約束するものではありません。道路状況、車両状態および天候状態などによっては作動しない場合があります。また、衝突の可能性がなくてもシステムが作動する場合があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。\*安全運転を行う責任は運転者にあります。常に周囲の状況を把握し、安全運転に努めてください。\*ソナーおよびレーダー、カメラの検知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。\*運転者自身でパーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキ制御を試すことはおやめください。\*パーキングサポートブレーキの衝突被害軽減ブレーキが作動した場合でもブレーキ制御は2秒で解除されるため、そのまま前進・後退できます。また、ブレーキペダルを踏んでもブレーキ制御は解除されるため、再度アクセルペダルを踏むことで前進・後退できます。\*字光式ナンバープレートは装着できません。

## 発進遅れ告知機能(TMN)

交差点で信号が赤から青に変わった時や、先行車発進時の「うっかり出遅れ」をブザー&マルチインフォメーションディスプレイ表示でお知らせします。

### 信号切り替わり時の出遅れにも対応

先行車の発進をお知らせする従来の機能に加え、信号が赤から青に変わったときの「うっかり出遅れ」も表示とブザーでお知らせします。



\*TMN:Traffic Movement Notification \*右折矢印信号も検知可能です。\*シフトポジションが「P」「R」以外でブレーキペダルを踏んで停車している時に作動します。\*先行車が約4m以上進んでも自車が止まったままだとシステムが判断した場合に作動します。なお、機能のON/OFFおよび通知タイミングの変更が可能です。詳しくは取扱説明書をご覧ください。



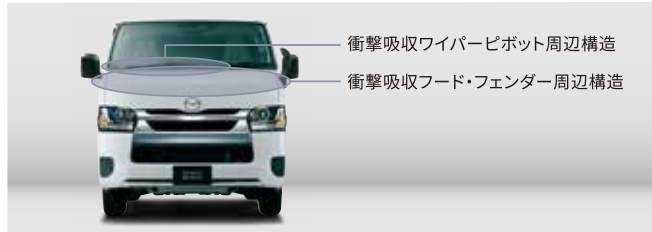
パーキングサポートブレーキ(前後方静止物)

# 万が一にも備えた、きめ細かな安全装備。

## ■ 強固なボディ構造 & 歩行者傷害軽減ボディ

ロアメンバー、アッパーメンバーの採用に加え、サイドインパクトバーなどで強化。衝突時の衝撃荷重を効果的に吸収・分散し、キャビンの変形を抑える強固なボディ構造としました。さらに、万一の対人事故の場合に衝撃を緩和するボディ構造も採用しています。[標準装備:全車]

## ■ 歩行者傷害軽減ボディイメージ図



## ■ ヒルスタートアシストコントロール

坂道での発進時、ブレーキペダルからアクセルペダルに踏み替える際に、ブレーキ油圧を保持することによって車両のずり落ちを緩和し、スムーズな発進をアシストします。[標準装備:全車]

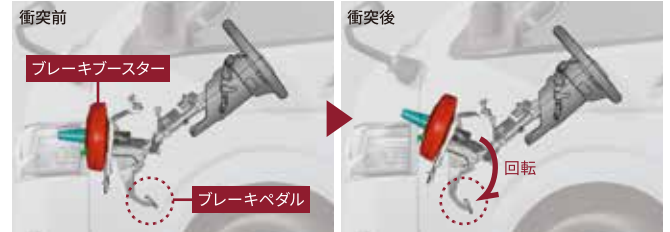
## ■ ヒルスタートアシストコントロール作動イメージ図



## ■ 後退抑制ブレーキペダル

前方から強い衝撃を受けた際に、ブレーキブースターが回転。ブレーキペダルの飛び出しを抑え、ドライバーの脚部への傷害を軽減します。ブレーキペダルにはダブルリンク式を採用し、乗員保護性能を確保すると同時に、ペダルストロークを縮小することでブレーキフィーリングを向上させています。[標準装備:全車]

## ■ 後退抑制ブレーキペダル作動イメージ図



## ■ SRS\*エアバッグシステム 運転席 & 助手席

万一の衝突時に、前方からの強い衝撃に対して作動し、シートベルトの働きと合わせて乗員の頭や胸への傷害軽減に寄与します。[標準装備:全車]

\*SRS: Supplemental Restraint System (補助拘束装置) 運転席 & 助手席エアバッグは横方向や後方からの衝撃、横転および転覆した場合や正面からの衝撃が小さい場合には作動しません。すべてのSRSエアバッグはシートベルトをしたうえで補助拘束装置です。シートベルトは必ず装着してください。

## ■ シートベルト フロントシート プリテンショナー & ロードリミッター機構付 ELR3点式×2 (運転席/助手席)、2点式×1 (中央席) [標準装備:全車]

## ■ シートベルト リアシート ELR3点式×2 (左右席)、2点式×1 (中央席) [標準装備:全車]

## ■ 緊急ブレーキシグナル

急ブレーキをかけると、ハザードランプが自動的に点滅。後続車に注意を促し、追突される可能性の低減に寄与します。[標準装備:全車]



## ■ Bi-Beam LEDヘッドランプ (マニュアルレベリング機構付)

1灯の光源でロービームとハイビームの切り替えが行えるBi-Beam (バイビーム) LEDを設定。

[標準装備:GL]



## ■ 電動格納リモコン式ドアミラー※ + アンダーミラー (フロント)

[標準装備:全車]

※寒冷地仕様装着車はヒータードアミラーとなります。



## ■ リアコンビネーションランプ

ボディと一体感のあるリアコンビネーションランプで、後続車からの被視認性に配慮しています。

[標準装備:全車]



## ■ ハロゲンヘッドランプ (マニュアルレベリング機構付)

[標準装備:DX]



## ■ LEDハイマウントストップランプ、アンダーミラー (リア) + リアワイパー (間欠式) + リアウインドーデフォグラー (熱線プリント式、タイマー付) [標準装備:全車]

## ■ オートライトシステム

車外の明るさに応じて、自動的にヘッドランプを点灯・消灯します。[標準装備:全車]